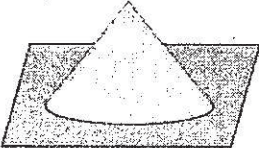
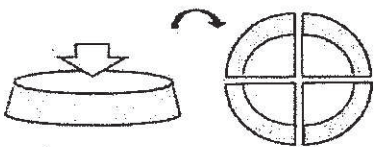
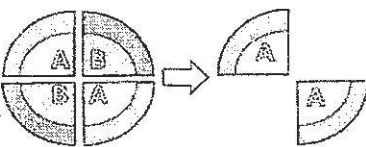


放射性物質測定のための堆肥の採り方

<p>ロットの特定</p>	<p><u>堆積方式で製造する場合</u> 堆肥化が終了したものを検査対象ロットとする。</p> <p><u>攪拌方式で製造する場合</u> 発酵槽内の後半の半分を検査対象ロットとする。</p>
<p>堆肥の採取</p>	<p style="text-align: center;">十分に切り返しされた堆肥から 10 か所を採取</p> <p>① 堆肥は十分に切り返しを行う。ランダムに 10 か所を選定する。 ② 切り返しที่ไม่十分な場合は、表層を深さ 10cm 程度まで除去する ③ 1 か所当たり約 700mL を採取する ④ 10 か所からとった堆肥をビニールシートの上にとる。</p>
<p>縮分</p>	<p style="text-align: center;">分析に必要な量 (約 1kg) に調整する</p> <p>① 採取した試料をビニールシート上で混合し、円すい状に積み上げる</p>  <p>② 円すいを頂点から垂直に押し広げるようにして、平らにし、扇形に 4 等分する</p>  <p>③ 対角の A、A をとり、B、B を捨てる</p> 
<p>梱包</p>	<p style="text-align: center;">ビニール袋を密閉する</p> <p>① ビニール袋に、約 1kg に調整した堆肥を入れる。 ② 袋の中の空気をぬき、輪ゴム等で密閉する。これを 2 枚目のビニール袋に入れ、同様の方法により梱包することにより、2 重に密閉する。 ③ ビニール袋に、氏名 (及び必要であれば堆肥の名称) と採取年月日及び時刻を明記する。</p>